

令和4年度の事業成果について

※令和4年12月までの主な事業の報告

仙台市図書館（全館）

1 赤ちゃん絵本のふれあい事業

■主な事業概要

絵本やわらべうたの紹介だけでなく、それらを介した親子のコミュニケーションの図り方など、絵本の魅力を伝え、家庭での読書活動をより充実したものにつなげるための事業を実施した。

①にこにこ赤ちゃん・絵本のひろば（7/9～7/10）

乳幼児親子向けの講話やボランティアによる連続おはなし会、文庫の活動紹介、栄養士による相談コーナーなどを行った。

②乳児向け読み聞かせボランティア養成講座（全3回）

読み手となるボランティアを育成した。

■実績

①7/10 講話「絵本やわらべうたで語りかける子育て」 参加人数 69人（子ども25人、大人44人）

「これから赤ちゃんを迎える方のための絵本講座」 参加人数 38人

②9/18 講話「絵本と子育て」 参加人数 65人

9/27 講義「読み聞かせとわらべうた」・10/4 実技 参加人数 24人



2 「SDGs Week 2022～未来を考える1週間～」

■主な事業概要

仙台市と仙台青年会議所との連携により、「未来を考える1週間」をテーマにSDGsを楽しく学ぶイベント「SDGs Week 2022」にあわせて、図書館でもSDGs関連事業を実施した。

■実績

- ・SDGs関連書籍の展示
- ・ブース出展（ぶらんど～む商店街）（9/21）（市民）
- ・SDGsへの理解を深めるドキュメンタリー映画鑑賞会（9/23）（若林）
- ・イベントロゴマーク入りしおりの配布（9/8～9/25）（泉）



SDGs関連書籍の展示



ぶらんど～む商店街へのブース出展



ドキュメンタリー映画観賞会



SDGsロゴ入りのしおりの配布

3 学校連携事業の推進

■主な事業概要

①ブックトーク（学校訪問）

市立全小学校4年生を対象に、図書館職員が学校を訪問し、テーマに沿って本を紹介している。希望により中学校にも訪問している。他学年や図書館実施のテーマ以外のものについては、ボランティアによって対応している。

②「せんだい電子図書館」特別利用IDの付与と授業での活用

個人の利用者カードを持っていない児童・生徒でも、タブレット端末を使用して、朝読書などの活動で「せんだい電子図書館」を利用できるよう、各学校専用の特別利用IDを付与した。

また、教員向けに利用研修会を開催した。

学校から、「せんだい電子図書館」を対面授業の中でモニター等に投影提示したいという要望が多かったため、著作権等の問題をクリアできるよう関係機関と協議し、事前申請を行い、許諾を得る体制を整備した。

■実績（令和4年12月末現在）

①ブックトーク 小学校 117回 中学校 10回

ボランティアによるブックトーク 小学校 28回 中学校 1回

その他 2回（大学 2回）

②ログイン数 8,533回 貸出数 4,307冊 閲覧数 15,332冊



図書館職員によるブックトーク

ヤングアダルト YA文庫

あさどく

うごくえほん
リッチコンテンツ

「せんだい電子図書館」専用バナー

市民図書館

1 市民図書館開館 60 周年記念講演会

■事業概要

芥川賞受賞作家・若竹千佐子氏による「今、届けたい言葉」と題した講演を、せんだいメディアテークと共催し手話通訳・要約筆記付で実施した。前後に「人生 100 年時代をいきいきと」というテーマでセカンドライフの充実に関する本を展示した。

■実績（参加人数）

・7/23 165 人（内、要約筆記利用者 1 人）



2 郷土ウォーク「西公園を歩こう！」

■事業概要

西公園内に点在する石碑やモニュメントを散策しながら、図書館職員がそれらの歴史や経緯等を解説した。せんだいメディアテーク照明設備等改修工事に伴う臨時休館中（8/9～10/31）のアウトリーチ事業として 2 日間実施した。

■実績（参加人数）

・10/7 12 人 ・10/8 11 人



3 出張おはなし会

■事業概要

せんだいメディアテーク照明設備等改修工事に伴う臨時休館中(8/9～10/31)の児童サービスとして、図書館員が外に出向いておはなし会を実施した。

①のびすく仙台出張おはなし会

②青葉区中央市民センター「秋の特別おはなし会」

■実績（参加人数）

①8/24 20 人（子ども 10 人、大人 10 人）

9/21 26 人（子ども 13 人、大人 13 人）

10/12 24 人（子ども 12 人、大人 12 人）

②10/19 22 人（子ども 21 人、大人 1 人）



4 Library after hours

■事業概要

閉館後の図書館で講座やイベントを開催した。

①博物館・図書館連携講座

「本で味わうお酒の歴史～仙台とお酒の物語～」

②光のページェント音楽会

■実績（参加人数）

①11/26 31 人

②12/17 130 人



広瀬図書館

1 広瀬市民センター主催講座での資料展示

■事業概要

併設施設である広瀬市民センターが主催する講座等の会場において、図書等の展示を実施した。併設施設としての強みを生かし、可能な限り“すべての”講座を対象とする包括的な取組とした。

■実績

- ①展示回数：14回（9テーマ）
 - ②併設施設との連携事業として、今後の継続性も意識した取組を開始することができた。
- ## 2 宮城総合支所との協力展示（課題解決支援）

■事業概要

地域課題の解決を支援する取組の一環として、隣接する宮城総合支所との協力により企画展示を実施した。

■実績

- ①「いただきます 人生100年 歯と共に」（6月）
 - ※「歯と口の健康週間」関連展示
- ②「図書館で考える 食（しょく）」（11月）
 - ※「みやぎ食育推進月間」関連展示



宮城野図書館

1 関係機関とのタイアップ事業

■事業概要

区役所に隣接する立地上の特色を活用し、宮城野区家庭健康課と共同で、食育月間、歯と口の健康週間の普及啓発に取り組み、ポスター・リーフレット等と併せて関連図書のコラボ展示を実施した。

■実績

関連図書を特化して展示することで、一人ひとりの興味・関心に寄り添った身近な食育の取り組みの推進、歯科疾患・予防に関する知識について普及啓発した。

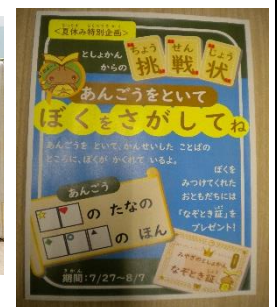
2 謎解きゲーム「あんごうをといてぼくをさがしてね」

■事業概要

児童を対象に謎解きの問題カードを配布し、問題を解く中で、福祉に関する図書や、拡大読書器等館内にあるバリアフリー機器などを知ることができる企画を実施した。

■実績（参加人数）

・7/27～8/7 163人



榴岡図書館

1 ガラポンを回してSDGsを学ぼう

■事業概要

「秋の子ども読書フェスティバル」の一環として、小学生とその保護者を対象に、『ガラポンを回す⇒番号の項目に関する○×クイズを出題⇒全員で答えを考える⇒職員が解説を行う』という流れで実施した。併せて関連資料の紹介や、関連絵本の読み聞かせを実施した。

■実績

- ・参加人数：11/5 12人（子ども6人 大人6人）
- ・出題数：17問（SDGs 17項目に沿って）

2 文学作品創作ワークショップ「分かりやすい文章の書き方講座」

■事業概要

河北新報社より講師を招聘し、主にYA世代をターゲットとして、新聞記事を活用したワークショップを実施した。主な講座内容は次の通り。

- 新聞について
- 記事の書き方／見出しのつけ方
- 分かりやすい文章の書き方

【ワークショップ】

新聞の気になる記事を選び、原稿用紙にまとめる。さらに参加者全員が発表し、講師から講評をいただいた。

■実績（参加人数）

- ・8/9 9人



若林図書館

1 仙台七夕関連事業

■事業概要

①講演会「仙台七夕まつり 昭和～平成～未来」

仙台七夕まつりの歴史や伝統などについて、七夕飾りの製作に長年かかわってきた方を招き講話を行った。

②パネル展示「あらためて伝えたい仙台七夕まつり 写真、ポスター、絵はがきで振りかえる」

写真、ポスター、絵はがきを展示し、仙台七夕のうつりかわりを振り返った。

■実績（参加人数）

- ①7/23 8人
- ②7/26～8/10 217人（大人186人、子ども31人）

2 オンラインおはなし会

■事業概要

新型コロナウイルス感染症等により、来館を控える利用者や来館が難しい状況にある利用者の需要に応えるおはなし会として、昨年度に続きオンラインで親子向けわらべうたの会を開催した。

■実績（参加人数）

- ・8/21 12人（子ども6人、大人6人）
- ・12/18 10人（子ども7人、大人3人）

3 文学散歩「もっと知りたい尾形亀之助」

■事業概要

地元仙台ゆかりの詩人・画家の尾形亀之助が残した作品の魅力について、昨年度に続き仙台文学館副館長を講師に招き講話を行った。

■実績（参加人数）

- ・12/3 14人



太白図書館

1 kuruto（くると）ながまちとの連携

■事業概要

前年度に引き続き、中高生が放課後や休日に自由に過ごせる無料のオープンスペース「kuruto（くると）ながまち」と当館YA担当が連携協力し、ビブリオバトルの開催や関連図書展示等により、地域の中高生の居場所づくりや活動支援に取り組んでいる。

■実績

訪問しての情報交換、相互の広報協力等を行った。
ビブリオバトルは、12/18に開催。参加人数4人。



2 ほんのトーク

■事業概要

閉館後の図書館に集まり、テーマを設けて、本、音楽、映像資料などについて語り合うイベント「ほんのトーク」を開催。図書館資料と利用者を結び付け、次の読書意欲につなげていくことを目的とした大人向けの企画であり、今後、毎月第3木曜日に定期的実施していく予定。

■実績

- ・11/17（第1回）テーマ「小学生のころに読んでいた本」参加人数3人
- ・12/15（第2回）テーマ「いまさら読んだらおもしろい！」参加人数2人



泉図書館

1 連携事業の実施

■事業概要

関係機関や各種団体と連携し、一般向けの講座やセミナーの実施、図書館資料・リーフレット等の展示や啓発ポスターの掲示を実施した。

【連携講座・セミナー】

- ①法テラス宮城との連携講座 「知っておきたい相続のはなし」（10/26）
- ②日本政策金融公庫との創業支援セミナー
「事業を成功につなげるための計画書づくりを学ぼう！」（11/9）

【連携展示】

- ③東北歴史博物館「知の大冒険～東洋文庫 名品の煌めき～」（4/29～6/26）
- ④泉区家庭健康課
「歯と口の健康週間」（5/7～6/10）
「間食の上手なとり方について」（7/29～8/24）
「健康増進普及月間・食生活改善普及月間」（8/26～9/21）
- ⑤日本政策金融公庫
「情報は成功のカギ！～図書館からビジネスチャンス」（10/28～11/23）
- ⑥泉区保健福祉センター管理課 「性について考えよう」（12/2～12/25）

■実績（参加人数）

- ①10/26 26人 ②11/9 5人

2 大人向けおはなし会

■事業概要

各種ボランティアの活躍の場を提供し、市民参加の推進のため、大人を対象としたおはなし会を実施した。

- ①泉おはなしの会の大人が楽しむおはなし会
（素話を中心としたおはなし会）
- ②シニア男子の読み聞かせ～大人が楽しむおはなし会～
（絵本・紙芝居を中心としたおはなし会）

■実績（参加人数）

- ①10/7 35人 ②10/16 20人



* 子供図書室 *

1 小学生のためのエコサイエンスショー

■事業概要

仙台在住のサイエンスインストラクター・阿部清人氏を講師に招き、小学生向けに実験を通して環境問題を学ぶことができるエコサイエンスショーを実施した。また、行事に合わせて、子供図書室で環境や科学に関する資料の展示を行った。

■実績（参加人数）

・ 8/23 78人（子ども45人、大人33人）



2 児童文学者講演会

■事業概要

子ども読書活動推進事業として、子供図書室及び各館の児童書担当が協力し、対象（大人、YA、子ども）を変えて毎年開催している講演会。今年度は、「絵本作家 とよたかずひこさん講演会」と題し、仙台市出身の絵本作家とよたかずひこ氏を招き、午前は児童を対象に、午後は一般を対象に、絵本・紙芝居の読み聞かせや絵本作りに関するお話などをしていただいた。

■実績（参加人数）

・ 11/3 105人（子ども41人、大人64人）



* 移動図書館 *

1 「移動図書館を活用してもらおう」

■事業概要

小学校と連携して、児童の読書指導に移動図書館を活用してもらおう。

- ① 移動図書館車両を教材とした図書館の出前学習
- ② 全児童の図書館利用者カードの作成
- ③ 児童や保護者対象の積載を希望する資料の調査
- ④ 巡回時に児童や職員が利用しやすい環境の整備

■実績

巡回場所である湯元小学校と連携して取り組んだ。学年ごとに実施した出前学習では、本の借り方や返し方を学ぶとともに、実際に本を選んで借りたり利用者カードの申込をしたりするなど、読書指導とともに、移動図書館利用に結びつく体験活動となった。



2 「『知って・使って・感じて』もらおう」

■事業概要

移動図書館について「存在を知ってもらう」「実際に使ってもらう」「よさを感じてもらう」

- ① 向山地域・六郷市民まつりでの特設巡回
- ② PTA フェスティバルでの特設巡回
- ③ 児童文学者講演会での車両の展示
- ④ 巡回場所施設での広報と利用時の協力依頼

■実績

巡回先である六郷市民まつりに特設巡回した際は、近くに住んでいても、移動図書館を知らなかった人や関心がなかった人が立ち寄り、実際に使ってみる中で、その良さ（手軽さや選びやすさ等）を感じてもらい、地域住民と移動図書館をつなげる機会となった。

